

おおさかし
大阪市

れいわ
令和

ねんどばん
5年度版

こうれいしゃようはいえんきゅうきんわくちん 高齢者用肺炎球菌ワクチン

いちぶひようじよせい 一部費用助成のお知らせ

こうれいしゃはいえんやくぶんはいえんきゅうきん
高齢者の肺炎のうち約4分の1が肺炎球菌という

さいきんげんいんこうれいしゃようはいえんきゅうきんわくちん
細菌が原因です。高齢者用肺炎球菌ワクチンは、
はいえんきゅうきんげんいんはいえんはっしやうじゅうしやうかよぼう
肺炎球菌が原因の肺炎の発症や重症化を予防する
こうかきたい
効果が期待できます。

たいしやうかたひようじよせいせいどごりやう
対象となる方は費用助成の制度をご利用ください。

ひようじよせいたいしやうかた 費用助成の対象となる方

かこはいえんきゅうきんわくちん(23価肺炎球菌ワクチン)
うおおさかしみんかた
過去に肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌ワクチン)
を受けたことがない、大阪市民の方で、

①または②に該当する方

じひせつしゆかたおおさかしがいせつしゆ
注) 自費で接種された方・大阪市以外で接種
された方も対象外です。

① 令和5年度中に

さいさいさいさい
65歳・70歳・75歳・80歳・

さいさいさいさいかた
85歳・90歳・95歳・100歳になる方

れいわねんどれいわねんどじやうきねんれい
注) 令和2年度・令和3年度に上記の年齢にな
った方は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に
かたしんがたころなういるすかんせんしやうかんせんかくだい
伴い、接種期限を延長しています。

まんさいみまんかたしんそうじんそうこきゆうき
② 満60～65歳未満の方のうち、心臓・腎臓・呼吸器・
ひとめんえきふぜんういるすめんえききのうじこ
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に自己の
にちじよせいかつきよくどせいげんていどしやうゆうする
日常生活が極度に制限される程度の障がい有する
かたしんたいしやうしやてちやうきゆうさうどう
方(身体障がい者手帳1級相当)

ねんどせいど
5年に1度の制度ではありません!



せつしゆきかん 接種期間

れいわねんねんがつにち
令和5年(2022年)4月1日～

れいわねんねんがつにち
令和6年(2023年)3月31日

せつしゆひようじよせいたいしやうしやじこふたん 接種費用(助成対象者の自己負担)

えん
4,300円

せいかつほごじゆきゆうしやししみんぜいひかぜいせたい
※生活保護受給者、市民税非課税世帯

かたせつしゆとうじつかくにんしよるいりりやう
の方は接種当日に確認書類を医療

きかんごじさんむりやう
機関にご持参いただくと無料になります。

【確認書類(例)】

ほごけつていつちしよせいかつほごてきやうしやうめいしよかいごほけんふたん
保護決定通知書、生活保護適用証明書、介護保険負担
げんどがくにんていしやうこうきこうれいしやいりやうげんどがくてきやうひやうじゆんふたん
限度額認定証、後期高齢者医療限度額適用・標準負担
がくげんがくにんていしやうかいごほけんりやうけつていつちしよほけんりやうだんかい
額減額認定証、介護保険料決定通知書(保険料段階が

1～4段階に^{だんがい}かざる)※など。

※介護保険料決定通知書を紛失した場合は、裏面の問い
あひさきまき
合わせ先までご連絡ください。

せつしゆほうほう 接種方法

① 大阪市委託医療機関へ予約

おおさかしいたくいりやうきかんよやく
大阪市 委託医療機関

けんさく

まずは、かかりつけ医にご相談ください。

おおさかしいたくいりやうきかんおおさかし
大阪市委託医療機関は、大阪市

ほーむぺーじ
ホームページ、もしくはお住まいの区の

ほけんふくしせんたーかくにん
保健福祉センターにご確認ください。

② 当日は健康保険証など住所・

ねんれいかくにんものじさん
年齢を確認できる物を持参

大阪市予約接種委託医療機関



【令和5年度の費用助成の対象者の生年月日について】

次の生年月日の方が該当します。（過去に当ワクチンを受けた方を除く）

5年に1度の

制度ではありません！

65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
70歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
75歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
80歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
85歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
90歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
95歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
100歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日

《お知らせ》

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、

令和2年度、令和3年度、令和4年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・

100歳になった方でまだお受けでない方は、接種期限を令和6年5月7日までとしております。

Q1 接種後の副反応は？

A1 接種部位が赤くなる、はれる、痛みなどがあります。また、発熱、悪寒、頭痛や全身のだるさなどがみられることもあります。通常2～3日のうちに治ります。非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などが現れることがあります。

Q2 5年ごとに接種した方がいいのか？

A2 このワクチンの効果について明確な持続期間は確立されていませんが、健康な人では、少なくとも5年間はワクチンの効果が持続すると言われています。過去5年以内に接種を受けたことがある方は、副反応が初回接種よりも頻度が高く、程度が強くなる可能性があります。なお、再接種を受ける場合、費用助成は対象外となり、任意接種（接種医と相談の上、自費での接種）となります。

【各区保健福祉センター問い合わせ先】

保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号	保健福祉センター	電話番号
北区	06-6313-9882	天王寺区	06-6774-9882	城東区	06-6930-9882
都島区	06-6882-9882	浪速区	06-6647-9882	鶴見区	06-6915-9882
福島区	06-6464-9882	西淀川区	06-6478-9882	阿倍野区	06-6622-9882
此花区	06-6466-9882	淀川区	06-6308-9882	住之江区	06-6682-9882
中央区	06-6267-9882	東淀川区	06-4809-9882	住吉区	06-6694-9882
西区	06-6532-9882	東成区	06-6977-9882	東住吉区	06-4399-9882
港区	06-6576-9882	生野区	06-6715-9882	平野区	06-4302-9882
大正区	06-4394-9882	旭区	06-6957-9882	西成区	06-6659-9882